

コロナ禍で分かった「SNS活用 緊急連絡配信」の必要性

河合地区自主防災組織連絡協議会

活動報告

河合地区は、これまで10年間に「避難所運営訓練」「初期消火訓練」「炊き出し訓練」など必要と考えた数々の防災訓練を行ってきた。しかし、2020年コロナ禍の影響で、地区の様々な動きが止まった。自治会連合会定例会などの地区の大切な連絡会議や回覧板までも止まり、地区間の連絡が取りにくくなった。

この時分かったことは「これが災害時ならば、大変なことになるのでは？地区がSNS(LINE)で繋がってれば、住民に大切な情報が瞬時に配信できる！」と自主防災会は考えた。

しかし、いきなり地区住民に「緊急時に必要な連絡手段です！このLINEに繋がって！」と言っても無理だと判断した。まずは、地区民が興味を持ちそうな公民館行事の屋外イベント「ほっとコンサート&悪疫退散花火」(感染予防対策考慮事業)をSNSで配信することを利用した。これを2020年7月、防災訓練として行った。方法として開催の詳細を全てSNS(LINE)で配信すると住民に伝えた。予想通り一気に登録者数が増えた。

その後、1年かけて「公民館だより」など利用し登録者を募って行った。この緊急連絡用アカウントの名前も、地区民にわかりやすくするため、地区の拠点である「河合公民館」とした。通常は地区の様々な情報を流すことにより徐々に有効活用できるようになり、さらに登録者は増えていった。2021年6月福井市の防災訓練は中止になったが、河合地区自主防災会は、災害時必要である団体のLINE網を整え、実際に「緊急連絡配信訓練」として住民と共にを行った。

活動成果と今後

LINEを利用して緊急連絡配信訓練をしたところ、住民の関心度が非常に高まった。目標として各世帯一人を目指しているが、現在、世帯数半分に当たる約600の登録者数となっている。また、災害時連絡に関わらず、駐在所の防犯面での連絡や、自治会連合会などの連絡手段としても有効に活用されてきた。通常からこ

LINEで公民館とつながり、情報受信する訓練です！

河合地区 防災訓練

令和3年 6月27日 8:00~ (配信開始) 場所 各ご家庭・他

緊急連絡配信訓練

まずは携帯“LINE”で繋がりましょう！

今年度はスマホで情報受信訓練！

河合の情報知る訓練！

この訓練は、今回起きる(う)不具合を直しより災害時配信に役立つものにしていくためのものです！まずは一世代お一人以上訓練に参加していただきご意見などを協力ください。

【緊急連絡配信とは】
平常時には公民館・地区の情報を発信しているLINEの「ビジネスアカウント」を使用し、発生後は各町内の地震・水害・雪害等の被害状況を発信。その後、避難所の開設等の情報を発信。

LINEで「友だち追加」とは、つながること！

LINEで友だち追加

河合公民館

2021/6/27/8:00
[河合自主防災会より]
6月27日
朝8:00に
震度7の地震が
発生しました！
命を守るための最善の
行動をとりますよう。

リアルな訓練します！
まず参加すること！

予定表は裏面をご覧ください。

主催：河合地区自主防災組織連絡協議会・河合地区自治会連合会・河合公民館(防災教育事業)

■ 訓練2週間前、訓練内容がわかる周知チラシを全戸配布。裏面には、高齢者への登録サポートを記載。現在は直接講習会も開催中。

のSNS(LINE)を利用した地区独自の情報配信手段が、地区民に自然に利用されていることにより、災害時においてもより重要な配信手段となり得ることが徐々にわかってきた。住民の声を聞きながら、さらに災害時に有効活用できるように進化させていく予定。また様々な課題も解決していきたい。

【6月27日 訓練の状況】 YouTube
右のQRコードから訓練の様子が見れます。
※訓練の様子を住民へ報告するために作った動画。



■ 緊急連絡配信網…各種団体をLINEグループを利用してまとめ、連携させる



最優秀賞

福井市河合地区自主防災組織連絡協議会